

史迹美術同好会 「石造美術勉強会」 第 32 回

甲賀市 水口町から土山町へ

水口宿や土山宿は東海道の宿場町として知られていますが、中世からの石造美術も残されています。街中の庭園や石燈籠、そして、車の運転に自信があっても案内人なしではたどり着けない笹尾峠板碑や黒川家墓所「米石」の孔雀も訪ねてみましょう。

見学予定地

清福寺宝篋印塔（建武 4 年銘）塔身の年代に疑問有と言われていました。

大池寺庭園〔市名勝〕刈込の美しさで知られています。小堀遠州の作庭とも伝えられます。

水口神社石燈籠（康永元年銘）六角型石燈籠ですが、中台のみ八角形となっています。

新城の磨崖仏（野洲川の中州にあります）

笹尾峠の板碑（明応 9 年銘）銘文から修験道の板碑であることがわかります。

黒河家墓所宝篋印塔（至徳 4 年銘）今井家墓地とともに個人のお墓だから残ったと思われます。

瀧樹神社宝篋印塔（無銘ですが相輪まで完備して、鎌倉末期の作かと言われていました）

記

第 32 回 2017 年 3 月 26 日（第 4 日曜日）

集 合 京都駅アバンティ前バスターミナル。午前 9 時出発

★-トーホーバス-のマイクロバスを利用します。

参加費用 7,000 円（バス代・拝観料・他）

★昼食はグリーンヒル・サントピアで各自ランチでもお召し上がりください。

解 散 5 時 30 分頃 京都駅八条口

申込に関する問合せ E-mail: qushibikai@gmail.com

次回石造美術勉強会予定

4 月 23 日（第 4 日曜日）奈良県宇陀市榛原方面の仏隆寺や戒長寺を訪ねます。

近鉄榛原駅集合・解散でマイクロバスを利用します。